

たかさう 連携だより

2026年発行
第234号
7
月号

看護の日 2

副看護部長 野本 友紀子

専門・認定看護師紹介 3

がん化学療法看護認定看護師 中條 寛徳

がん化学療法看護認定看護師 大野 望

がん化学療法看護認定看護師 永井 香恵

看護学校だより 4

高崎看護学校オープンキャンパス 5

緩和ケアニュース 6

薬剤部だより 7

栄養だより 8

医師紹介コーナー 9

地域医療連携登録医のご紹介 10~11

セカンドオピニオンのご案内 12~13

外来診療担当表 14~15

院長閑話 16

浜川
運動公園

提供：患者サポートセンター 須賀 麻子

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)

(TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

看護の日

副看護部長 野本 友紀子

5月12日を含む1週間は看護の日といわれています。5月12日はナイチンゲールの誕生日です。

高崎総合医療センターでは、5月14日に「健康寿命をのばしましょう」をテーマに看護の日のイベントを開催しました。正面玄関を入ってすぐ、目につく場所で実施したこともあり、イベントは大盛況でした。患者さんの健康意識の高さに感心しました。



イベント内容は、専門の看護師を中心としたお口と足のケア方法の紹介や健康相談です。イベントの中でも、噛む力のチェックは好評でした。専門のガムを1分噛んでもらい、その色と形で咀嚼する力を判定するものです。手軽にチェックできるのですが、判定結果を確認するたびに一緒に緊張しました。結果をもとに、パンフレットを用いてお口のケア方法や舌の体操についてご紹介しました。簡単にできるので、毎日の習慣にしたいものです。

また、足の健康は自立した生活を支える重要な要素となっています。足に合わない靴選

びや足の変形・筋力低下に気づかず放置することで、転倒や歩行障害のリスクが高まってしまいます。自分の足の特徴に気づきケアをすることで、健康維持につながります。

看護の日は、看護師自身が看護の魅力を見直す機会ともいわれています。あらためて健康寿命をのばすことのお手伝いができることに誇りをもち、患者さんの健康を支える大事な仕事だと実感できました。また、このイベントで患者さんやそのご家族と接しながら、元気をいただく場面もありました。参加してくださった皆様、ありがとうございました。



専門・認定 看護師紹介

がん化学療法看護認定看護師

中條 寛徳 | 大野 望 | 永井 香恵

がん治療のひとつである抗がん剤治療は、入院中心から外来での治療に移っており、仕事や家事、趣味など日常生活を続けながら治療を受ける患者さんが増えています。患者さんの治療を支えるため、医師・看護師・薬剤師・栄養士・医療ソーシャルワーカーなど、様々な職種のスタッフが協力し、診療にあたっています。



当院には専門的な知識と技術を持つがん化学療法看護認定看護師が3名在籍し、抗がん剤治療を受ける患者さんが安心して治療を受けられる環境づくりを行っています。外来での治療は16台のベッドと4台のリクライニングチェアを備えた通院治療センターで行われ、抗がん剤の投与管理や患者さんの体調確認はもちろん、治療中に起こる副作用のケアにも力を入れています。

例えば、点滴による血管の痛み緩和には、ホットパックを使用した温罨法を行い、薬剤によっては手足のしびれなどの予防に、アイスノンを用いたクーリングを取り入れています。患者さん一人ひとりの症状に合わせ、少しでも苦痛を軽減できるよう支援しています。また、身体的な症状だけでなく、治療に伴う脱毛や皮膚などの外見の変化を心配される患者さんも多く、治療を継続するためには心理的な不安を軽減することも大切だと考えており、外見の変化や不安に寄り添うアピランスケアにも取り組んでいます。

治療に伴う不安や副作用への対応だけでなく、患者さんが納得して治療を選択できるような意思決定支援も行っています。「どの治療を選べばよいか迷う」「治療を続けながら仕事を続けられるか不安」など、患者さんやご家族の思いに寄り添いながら、一緒に考え、安心して治療に向き合えるよう、支援しています。



私たちはこれからも患者さんが安心して治療を継続し、治療を完遂できるよう、チームで患者さんを支えてまいります。治療や副作用、日常生活のことなど、気になることがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

未来の看護師を目指して

— 第56期生が描く看護のかたち —

看護学校 副学校長 山岸 利恵子

本校では本年度、第56期生83名が新たに入学し、早くも3か月が経過しました。現在は、基礎科目である人間関係論や健康科学、専門基礎科目の解剖生理学、そして専門科目の基礎看護学など、さまざまな授業が始まっています。学生たちは学校生活にも徐々に慣れ、仲間とともに日々の学びを楽しみながら、多くの知識を吸収しています。



入学式

入学後、最初に学ぶ専門科目が「看護学概論」です。この授業では、「看護とは何か」という根本的な問いに向き合います。初回の講義では、学生たちはやや緊張した様子を見せながらも、真剣に耳を傾け、看護の学びの第一歩を踏み出しました。

この講義で学生は、「入学時点で考える、私の目指す看護師像」についてレポートを作成しました。そこには、「患者さん一人ひとりに寄り添い、その人らしい生活を支えたい」「小さな変化に気づく観察力を身につけたい」「状況に応じて適切に判断し行動できる看護師になりたい」といった思いが数多く綴られていました。さらに、「心身の両面から支え安心感を届けたい」「家族にも目を向けたい」「チームの一員として信頼される存在でありたい」など、看護の本質に触れる内容も多く見られました。



消防訓練

入学間もない段階でありながら、観察力や判断力の重要性に目を向け、患者さんの生活や思いに寄り添おうとする姿勢は大変頼もしいものです。

本校では、学生一人ひとりが思い描く看護師像に近づけるよう、教員が丁寧に寄り添いながら支援しています。本校の教育は、看護師として必要な知識・技術・態度を教授し、独立行政法人国立病院機構および社会に貢献できる有能な看護実践者の育成を目的としています。多くの卒業生が国立病院機構の各病院で活躍しており、本校での学びが確かな実践力として現場で生かされています。

新たな一步を踏み出した第56期生のさらなる成長に、ぜひご期待ください。



親睦会



高崎看護学校ではオープンスクールを実施します

将来 看護師になりたい、看護師に関心がある方は、ぜひご参加ください

2026

OPEN SCHOOL

各日定員
100名

7/4_土

7/27_月

7/28_火

8/22_土

受付時間 9:00~ 9:30

開催時間 9:30~12:00

プログラム 〈筆記用具・上履きをご持参ください〉

学校説明会

学校生活・受験
対策・必要経費
等説明します。

看護体験 実習室見学

呼吸音・心音などモ
デル人形を使用し聴
く体験ができます。
また、実習室の見学
ができます。

個別相談

個別の疑問や質
問に対応します。

テキスト 展示コーナー

2023年度から
電子テキスト導
入!実際に触れる
ことができます。

⚠ 高崎総合医療センターの駐車場は
ご利用できません。

アクセスマップ



JR高崎駅西口から徒歩15分(約1.5km)
J内高崎駅西口より、市内循環バス「ぐるみん」各路線「高崎総合医療センター」にて下車



高崎総合医療センター附属
高崎看護学校

お問い合わせ先

TEL:027-325-2664
(平日9:00~16:00)

参加申し込みは
コチラ!



<https://takasaki.hosp.go.jp/school/>

緩和ケア ニュース

医療用麻薬について知ってほしいこと



「医療用麻薬」と聞くと、不安や怖いイメージを持つ方も少なくありません。しかし、がん治療や緩和ケアにおいて、医療用麻薬は痛みを和らげ、生活を支えるための大切な薬です。今回は、よくある誤解や、副作用への対策についてご紹介します。

医療用麻薬に対する「誤解」

? 一度使うとやめられなくなるのでは？

? 最期の時に使う薬では？

? 意識がぼんやりしてしまうのでは？



医療用麻薬は、医師の管理のもとで適切に使用することで、安全に痛みを和らげることができます。がんの痛みを我慢せず、日常生活を少しでも楽に過ごすために使われる薬です。

副作用が心配…でも、しっかり対策します！



便秘

下剤と一緒に使って予防します。



吐き気

吐き気止めで対応できます。



眠気

量の調整や種類変更で改善することがあります。

副作用は「我慢するもの」ではありません。医療スタッフが患者さん一人ひとりに合わせて調整しながら使用します。

痛みを我慢しないことは、とても大切です

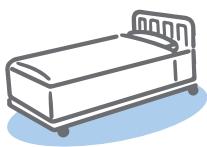
「迷惑をかけたくない」「まだ我慢できるから」と、痛みを我慢してしまう方は少なくありません。しかし、強い痛みを我慢すると、体力や気力が低下し、食事や睡眠にも影響します。

痛みがある時は、ぜひ早めに医療スタッフへ相談してください。

痛みを和らげることは、治療の一部です。

あなたらしい毎日を支えるために、私たちは痛みのケアを大切にしています。

医療用麻薬は、がん治療や緩和ケアに欠かせない薬です



痛みを和らげ、眠れる・食べられる・動けるようになる



つらさが軽減し、治療を続けやすくなる



患者さんらしい生活を支える



早めに適切な痛み対策をすることで、生活の質(QOL)が保たれる

**痛みのケアは、がん治療や緩和ケアの基本です。
お困りの際は当院の緩和ケアチームにご相談ください。**



薬剤部だより

薬剤部 宮脇 未来

知っておきたい、夏のお薬の「正しい飲み方と保管方法」

7月に入り、いよいよ本格的な夏がやってきました。連日の厳しい暑さや、冷房による屋内外の気温差などで、体調を崩しやすい時期ですね。気温が急激に上がるこの時期は、熱中症の危険性が一気に高まるタイミングでもあります。今回は、この夏を元気に乗り切るために、薬剤師の視点から「夏に気をつけること」を2つお話ししたいと思います。

1つ目は「水分補給と飲み合わせ」です。強い日差しで大量の汗をかいたり、室内でも気づかないうちに水分が失われたりするため、こまめな水分補給が大切です。ただし、スポーツドリンクは糖分が多いため、糖尿病のお薬を飲まれている方は血糖値の上昇にご注意ください。また、さっぱりとしたグレープフルーツジュースは、一部の血圧のお薬などの効き目を過剰に強くしてしまうことがあります。お薬を飲む時は、基本的には「コップ1杯の水か白湯」で飲むことをおすすめします。

2つ目は「お薬の保管方法」です。気温がぐっと上がるこれからの季節、お薬にとって一番の大敵となるのが「高温多湿」です。一般的な飲み薬の多くは室温（1～30℃）保存ですが、特に夏場は保管場所にご注意ください。直射日光の当たる窓辺や高温になる車内は避け、涼しく乾燥した場所で保管しましょう。ただし、「冷所保存」と指示されたお薬以外を自己判断で冷蔵庫に入れると、取り出した際の温度差による結露で、お薬が湿気て変質してしまうことがあるため控えてください。

これから夏本番を迎えます。正しい知識でご自身の身体とお薬を守り、この季節を元気に乗り切りましょう。お薬のことで少しでも不安なことがあれば、いつでも私たち薬剤師にお気軽にご相談ください。



栄養だより

「よく噛んで食べましょう」って何回噛めばいいの？

「よく噛んで食べましょう」と聞くことは多いですが、「実際には何回くらい噛めばいいの？」と思ったことはありませんか？

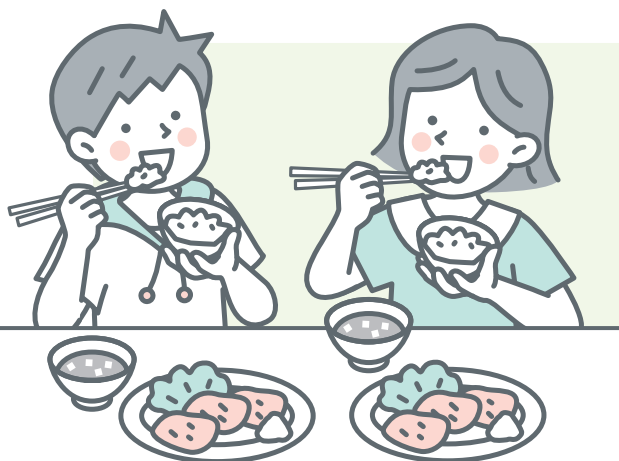
“一口30回噛みましょう”と言われることがあります。必ず30回噛まなければいけないという決まりではありません。農林水産省の食育に関する資料でも、「よく噛んで味わいながら食べること」は健康づくりにつながると紹介されています。特に、早食いを防ぐことで満腹感を得やすくなり、食べすぎ予防につながることがわかっています。

食事を始めてから脳が満腹感を感じるまでには、少し時間がかかります。そのため、早食いをすると、満腹を感じる前に食べ過ぎてしまうことがあります。よく噛んでゆっくり食べることで、少ない量でも満足感を得やすくなります。

また、よく噛むことで唾液の分泌が増えます。唾液には消化を助ける働きがあり、口の中を清潔に保つ役割もあります。さらに、噛むことで脳への刺激にもなり、集中力や脳の活性化につながると言われています。

一方で、高齢の方や、噛む力・飲み込む力が低下している方は注意が必要です。無理に硬いものを食べると、むせ込みや誤嚥につながることがあります。そのため、“よく噛むこと”だけでなく、“自分に合った食事形態を選ぶこと”が大切です。

さらに、テレビを見ながら、スマートフォンを操作しながらなどの“ながら食べる”は、噛むことや飲み込むことへの集中が低下しやすくなります。食事中は、できるだけ食べることに集中し、ゆっくり食べることがおすすめです。



よく噛むことは、肥満予防だけでなく、消化を助けるなど、さまざまな効果があります。噛む力や飲み込む力には個人差がありますので、「食べにくさがある」「むせやすくなった」など、食事に関する気になったことがありましたら、お気軽に管理栄養士までご相談ください。



呼吸器内科

くろいわ ゆうや

黒岩 裕也

はじめまして、2026年4月より呼吸器科で勤務させていただいております、黒岩裕也と申します。黒岩という名字は嬭恋など吾妻郡の方に多く、私の祖父方の家系がやはり嬭恋の出身で、私自身は前橋市の出身です。生まれ育った群馬県に少しでも貢献できればと考え、大学卒業後も県内の病院で勤務させていただいております。当院での勤務を通して、高崎の地域医療に貢献できるよう日々精進してまいります。

私は医療を通じて患者さんの生活、人生に関わり、また一人ひとり違う様々な患者さんに向き合っていくことにやりがい、魅力を感じております。呼吸器疾患には気管支喘息や間質性肺炎、肺癌など付き合っていくような病気も多く、中には完全に症状がなくなるような場合もあります。患者さんの声をよく伺い、適切な診断・治療を行い、そして何より患者さん、ご家族に寄り添っていただけるよう心がけております。気になることや不安なこと、どんな些細なことでも遠慮なくおっしゃっていただけたらと思います。また、当院での診療を通して自分自身も成長していけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器外科

あらい ももか

新井 萌々花

令和8年4月より呼吸器外科に異動しました、新井萌々花と申します。令和7年度は当院消化器外科にて勤務しておりました。出身は群馬県甘楽町で、祖父母の家が高崎市でしたので幼い頃から高崎市の地域の皆様にはお世話になっておりました。地域の皆様に安心して医療を受けていただけるよう、日々研鑽を重ねながら診療に取り組んでおります。

呼吸器外科では、肺がんや気胸、縦隔腫瘍などの胸部疾患に対する外科治療を行っております。患者さんにとって手術は大きな出来事であり、不安や疑問を抱えながら治療に臨まれることも少なくないかと思います。少しでも不安が取り除けるよう、丁寧な診察や説明を心がけております。

近年は胸腔鏡やロボット支援手術など低侵襲手術が発展し、身体への負担を抑えながら治療することが可能となってきました。患者さん一人ひとりに適した治療を提案し、安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

地域の先生方におかれましては、日頃より患者さんをご紹介いただき誠にありがとうございます。密な連携を心がけ、患者さん、ひいてはご紹介いただく先生方にも安心いただける医療を提供できるよう心がけてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

だるま眼科

院長あいさつ

地域の皆さまに安心して受診していただける眼科を目指しています。眼科医療は日々進歩しており、当院でも新しい医療機器やデジタル技術を積極的に取り入れながら、より安全で負担の少ない診療に努めています。

また、患者さん一人ひとりのお困りごとに丁寧に向き合い、わかりやすい説明と納得いただける医療を大切にしています。目に関して気になることがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。



だるま眼科
院長

田邊 祐資

診療科・病院案内

眼科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~17:00	●	●	●	▲	●	-	△
9:00~13:00	-	-	-	-	-	●	△

▲ 祝日のない週は休診

群馬県高崎市飯塚町1055-1 TEL: 027-381-8915



当院では、どなたでも安心して受診できる地域に根ざした眼科診療を行っています。ものもらい、結膜炎、ドライアイなどの一般的な眼科疾患から、白内障・緑内障の日帰り手術まで幅広く対応しています。また、糖尿病網膜症に対するレーザー治療や硝子体注射にも対応しており、患者さんの状態に応じた適切な治療を心がけています。新しい技術や機器も積極的に取り入れ、できるだけ眼への負担が少ない治療に努めています。さらに、WEB予約の導入や無料送迎にも取り組んでおり、遠方の方やお車での通院が難しい方にも安心して受診いただけるよう努めています。

島田クリニック

院長あいさつ

当院は2000年4月に開院しました。先代の医院からはじまり、開院から携わった島田記念病院勤務時代を含めると約80年以上、2代にわたり多くの皆様の協力のもと故郷藤岡の地で医療に携わらせていただいております。

ありがたいことに令和4年には藤岡市の功労賞を拝受いたしました。日進月歩の医療の世界において患者様に対して最新の医療を提供できるように、常に緊張感を持って日々勉強を続けております。今後も地域の皆様の健康維持に貢献し、病でお悩みの方のお力となれますようスタッフと共に努めていく所存です。

島田クリニック
院長

島田 明仁

診療科・病院案内

内科・腎臓内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:00)	●	●*	●	△	●	△	△

*受付時間は午前は12:15まで、午後は17:45までです。(来院患者様が多数の場合、受付時間内であっても早期に受付を終了させていただく場合がございます)

**第5火曜日の午後は臨時休診となる場合がございます。お問い合わせのうえ、ご来院ください。

群馬県藤岡市中大塚172-7 TEL: 0274-23-0005



当院では一般内科、腎臓内科、透析医療を中心に診療しております。特に透析医療に関しましては、透析施設を併設し、血液透析や濾過透析、慢性腎臓病の管理を行っています。通常の外来診療においても生活習慣病をはじめとしたその他の疾病の診察に加え、健診及びワクチン接種、一部の高齢者施設と連携し訪問診療も行っております。当院は予約制ではありません。直接来院のうえ、窓口にて受付をお願いいたします。

整形外科むらぞえクリニック

院長あいさつ

ケガや病気をしたら、手術をしないと治らない。そんな認識の方も多いと思いますが、必ずしもそうではありません。手術をしなくても、治せる方法はあるのです。当クリニックには10名以上の理学療法士が常在するほか、医療事務、看護師、放射線技師など各分野のプロが集まり、チームとして一丸となって患者さんのケガや病気を治すことに取り組んでいます。首、肩、手、腰、膝、股関節や足などが痛い。だけど手術が怖い。早く痛みを治したいなどありましたらぜひ一度、私たちに相談ください。



整形外科
むらぞえクリニック
院長
村添 與則

診療科・病院案内

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	△	●	●	△
午後(15:00~19:00)	●	●	●	△	●	★	△

★土曜日午後は、14:00~17:00までの診療となります。

群馬県佐波郡玉村町大字角淵5065-1
TEL: 0270-30-6166

当クリニックでは、身体のある中心にある脊椎・脊髄を専門分野とする医師による積極的な治療と、「運動や動作」の専門家である理学療法士による身体機能のリハビリを融合したチーム医療を行っています。関節、骨、筋肉などの疾患において大切なのは、痛みを抑える「鎮痛治療」と、身体の使い方や生活習慣の改善を図る「リハビリ」です。適応があれば「腰部神経根ブロック注射」も受けられます。単に痛みを抑えるだけでなく、座る・立つ・歩く・関節を動かすといった日常の動作が無理なくできるようになり、安心して元の生活に戻れることを目標として治療を行っています。

篠原歯科医院

院長あいさつ

当院は、女性医師ならではの審美的な目線と、25年にわたる臨床実績・技術をもって皆様の歯の健康をお守りします。地域に溶け込み、皆さまのご希望・ご期待にお応えすることで、1人でも多くの方に素敵な笑顔になって頂きたいと心より願っております。これからも「志」と「技術」の両面で常にハイレベルを目指し、スタッフ全員でのチーム医療を心がけて行きます。どうぞお気軽にご相談ください。



篠原歯科医院
院長
小菅 栄子

診療科・病院案内

歯科・小児歯科・矯正歯科・訪問歯科・歯科口腔外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	△	●	●	△
午後(14:30~18:00)	●	●	●	△	●	●	△

※祝日がある週の木曜日は振替で診療します。

群馬県高崎市上中居町181-5 TEL: 027-326-8347

当院では、患者さまが「自分の歯」で少しでも長く健康に過ごせるよう、なるべく削らない・抜かない治療を心がけています。ただ治すだけでなく、症状の再発を防ぎ、むし歯や歯周病を早期発見・早期治療するための定期検診・メンテナンスにも力を入れています。また、歯を失ってしまった場合も入れ歯やインプラントなど適切な治療を行い、患者さまのお口の健康をサポートします。ひとりひとりのお悩みをお伺いし、適切な治療計画をご提案します。コミュニケーションを大切に、皆さまに喜んでもらえる治療を提供します。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、
脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、放射線診断科、
放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～16時30分

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

概ね30分 11,000円（消費税込み）

※2025年6月1日から

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	家田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

2026年4月1日現在

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 <small>午前</small>	(木村 彰仁) <small>午前</small>	(田村 耕成) <small>午前</small>	佐藤 正通 <small>午前</small>	佐藤 正通 <small>午前</small>
栄養食事指導外来		佐藤 正通 <small>午後</small>	佐藤 正通 <small>午後</small>	(合田 史) <small>午後・総合診療感染症外来</small>	
腎臓・膠原病リウマチ内科	内藤 聖 <small>午前・新患</small>	(都野 柚香) <small>午前</small>	渡辺 光治 <small>午前</small>	内藤 聖 <small>午前</small>	中里見 征央 <small>午前</small>
血液内科	(三井 健揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信行	(高橋 里奈) <small>午前</small>	植原 良太	渋沢 信行	渋沢 信行
		(植原 正也)			植原 良太
脳神経内科	平柳 公利	平柳 公利	唐澤 将紀	柴田 真	木部 朱理
	木口 友紀		木口 友紀		
呼吸器内科	山村 彩 <small>午前</small>	細野 達也	小林 頂	中川 純一	細野 達也
	久野 花凜	倉島 優理亜	(田口 浩平)	黒岩 裕也	根生 明李
消化器内科	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small>	長沼 篤 <small>午前</small>	上原 早苗 <small>(紹介のみ)</small>
	安岡 秀敏 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	安岡 秀敏 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>
	上原 早苗 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	書上 愛 <small>午前</small>
	成清 弘明 <small>午前</small>	成清 弘明 <small>午前</small>	小玉 祥平 <small>午前</small>	齋藤 堇 <small>午前</small>	小倉 南海 <small>午前</small>
	上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / (井戸)	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清
心臓血管内科 (午前)	太田 昌樹	高橋 伸弥	広井 知歳	福田 延昭	小林 紘生
	村田 智行	大駒 直也	羽鳥 直樹	高橋 洋右	谷内 亮太
新患外来(午前)	福田 延昭	福田 延昭	高橋 伸弥	羽鳥 直樹	福田 延昭
	村田 智行				
不整脈外来(午後)	太田 昌樹		太田 昌樹		小林 紘生
心不全総合外来(午後)		高橋 伸弥		高橋 伸弥	
ペースメーカー外来(午後)					太田 昌樹
精神科	山崎 雄高	山崎 雄高	山崎 雄高	山崎 雄高 (神出 誠一郎)	山崎 雄高
小児科	溝口 史剛 <small>午後</small>	溝口 史剛 <small>午後</small>	倉田 加奈子 <small>午後</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	佐藤 幸一郎
	吉川 崑羽 <small>午後第2,4,5週のみ</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後</small>	佐藤 幸一郎 <small>第2,4週午後</small>	小笠原 聡 <small>午前</small>
	中島 悠吾 <small>午後</small>	田口 未奈 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午後</small>	湯原 幸弘 <small>第1,2,4,5週</small>
	大関 壘 <small>午後</small>	大関 壘 <small>午前</small>	石井 大暉 <small>午後</small>	小林 慶汰 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>
	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>	(滝沢 琢己) <small>第2,4週午後</small>	(春日 夏那子) <small>午前</small>	(浅見 雄司) <small>第3週午後のみ</small>
	木村 優也 <small>午後</small>	<乳児健診> <small>午前</small>	(八木 龍介) <small>午後</small>		
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1,3週午後</small>		(西明・高澤慎也) <small>第3週午後</small>		
外科 (消化器)	坂元 一郎 <small>午前・通常 / 午後・肝胆脾専門外来</small>	小川 哲史 <small>午前</small>	家田 敬輔 <small>午前・通常 / 午後・上部消化器専門外来</small>	平井 圭太郎 <small>午前・通常 / 午後・肝胆脾専門外来</small>	宮前 洋平 <small>午前・通常 / 午後・下部消化器専門外来</small>
	鈴木 雅貴	真木 茂雄	大曾根 勝也	有馬 大樹	根岸 諒
	関 貴臣				
	栄養サポート外来		小川 哲史 <small>午前</small>		
禁煙外来		小川 哲史 <small>午後</small>			
ストーマ外来			第2,4週午後・予約	予約	

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和8年6月8日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聡太 大井薫子	柴田康博 栗原聡太 大井薫子	交代制	柴田康博 井上雅晴	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 尾林紗弥香 <手術日>	鯉淵幸生 高他大輔 尾林紗弥香	高他大輔 尾林紗弥香	(中澤祐子) 第2,4週午前 <手術日>	鯉淵幸生 高他大輔 尾林紗弥香 交代制 <手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	羽鳥恭平 伊部崇史	茂原淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 新井萌々花 第1,3週午前/第5週午前・午後 第2,4週	<手術日>	高坂貴行 新井萌々花 午後	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 毛呂駿臣	荒毅 一ノ瀬剛 南館和輝	新井厚 茂木智彦 <手術日>	一ノ瀬剛 大島淳文 南館和輝
骨粗鬆症外来		新井厚 午後			
形成外科	交代制 午後 <手術日>	正田晃基 高井美那 午後	正田晃基 高井美那 計良佳彦 第1,5週午前/第2,3,4週午後 第2,3,4週午前/第1,5週午後	高井美那 計良佳彦 午後 <手術日>	正田晃基 午前 <手術日> 午後
脳神経外科	田中志岳	連携枠 午前	<手術日>	鹿兒島海衛	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子 今井みちる	岡田悦子 朝鳥彩子	今井みちる (井上千鶴) 午前	岡田悦子 朝鳥彩子
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 尾崎佑太	<産後健診> (小林祥) 午前	伊吹蘭 (金井眞理) 午前 (森田晶人) 午前	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明 笠井健一郎 紹介予約 <手術日>	土屋明 笠井健一郎 <手術日>	土屋明 笠井健一郎	土屋明 笠井健一郎 <手術日>	土屋明 笠井健一郎
眼形成眼窩外科	高橋克昌 岡宮智史 <手術日>	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史
耳鼻咽喉科頭頸部外科	岡宮智史	永島潤	永島潤	永島潤	永島潤
放射線治療科	田村翠/森田大貴	田村翠/森田大貴	田村翠/森田大貴 (中川真知)	田村翠/森田大貴	田村翠/森田大貴 (井上徹朗) 午前
歯科口腔外科	柴野正康 佐竹杏奈 新患外来	<手術日> (荒井亮/辻野啓一郎) 第2,4週のみ	柴野正康 佐竹杏奈	柴野正康 佐竹杏奈 午後	<手術日>
摂食嚥下外来		府馬亮介 午前		佐竹杏奈 午前	府馬亮介 午前

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.61

たばこすふ 煙の垂るる 夜長かな

院長 小川 哲史



「禁煙週間」があるのはご存じでしょうか。WHOが、昭和45年にたばこ対策に関する初の決議を行い、平成元年に5月31日を「世界禁煙デー」と定めたことから、わが国でも世界禁煙デーに始まる1週間を「禁煙週間」として禁煙対策を行っています。さて、表題の「たばこすふ煙の垂るる夜長かな」は、こよなく煙草を愛し、一日180本吸っていたという芥川龍之介の俳句です。深夜、煙草の煙を眺めながら物思いにふけっている芥川氏、そんな情景が浮かんできます。

さて、わが国の喫煙率は私が成人となった1980年は、男性が76%、女性が15%で世界的にも高率でしたが、2024年には男性が24.5%、女性が6.5%、男女合わせて14.8%まで減少しました。しかし、近年の加熱式たばこの普及により喫煙率はほぼ横ばいで推移しています。

昭和の頃は、街中どこでも、映画館や電車、飛行機でも煙草が吸えました。歌謡曲の歌詞にも煙草がたくさん登場します。ダウン・タウン・ブギウギ・バンドの「スモーキングブギ」や五輪真弓の「煙草のけむり」など、題からして煙草そのものですし、「思い出まくら」「よこはま・たそがれ」「うそ」など、男女間の微妙な心情、その機微を煙草で見事に表しています。他にも松本 隆作詞の「赤いスイートピー」や忌野清志郎作詞の「僕の好きな先生」や「トランジスタ・ラジオ」など、煙草の持つほんのりとした情景が浮かぶいい詞だと思います。

あの時代は煙草は大人の男の嗜みのような感じで、映画スターや文士などはカメラを向けられると煙草をもったポーズをとるなど、ダンディズムを気取るには欠かせないアイテムで、テレビや映画でも小道具としての煙草は大活躍でした。登場人物のキャラクターや生活、感情などを、煙草の吸い方や火のつけ方消し方で上手に表現していました。喫煙シーンを自粛している今では見られないのはちょっと残念です。

映画の中の好きな喫煙シーンはたくさんありますが、真っ先に思い浮かぶのはアメリカの戦争TVドラマ「コンバット」です。ビック・モロー演じるサンダース軍曹が、激しい戦闘の後に、短くなった煙草を親指と人差し指で持ち、眉間にしわを寄せながらゆっくりと吸うシーン、一つの大仕事を終えた解放感に文字通り一服している姿は、まだ煙草を吸ったことなかった真面目な高校生(!)だった私の憧れ、ヒーローでした。また、ジブリ映画「風立ちぬ」の喫煙シーンも話題になりました。時代は太平洋戦争の頃ですから、今と違って吸ってない方が不自然な時代、日常生活をリアルに描くために喫煙シーンは必須なのでしょう。そのためか、実在したゼロ戦設計士をモデルにした主人公が、タバコを燻らせながら必死に戦闘機を設計する姿は実に臨場感がありました。ヘビースモーカー宮崎駿監督のまさに面目躍如の傑作シーンだと思います。

20才の頃からヘビースモーカーだった私も50才になり、健康への不安と、周囲の冷たいまなざしに耐えられず(!?)、禁煙パイプでなんとか禁煙しました。しかし、やっと煙草を忘れられた頃、「風立ちぬ」を見てしまいました!映画に感動しつつも、煙草を吸っていた頃の思い出が、煙草の香りとともに鮮明に蘇り、懐かしさ恋しさのあまり、つい禁煙の一本に手が伸びてしまいました…。魔が差すとはこういうことかと変に納得しました。そんな意志の弱い私も、今では学会の禁煙指導士の資格を取って、病院の禁煙外来で、元ヘビースモーカーの経験を生かして喫煙者には禁煙を強く勧めています。

さて、最後に「煙草の害について」という詩を紹介いたします。

「公園に吸殻を散らかし 家じゅうに灰を落し ズボンに焼焦をつくり 空気をよごし ライターに無駄金を使い 爪も歯もきいろく染め 風邪をこじらせ あげくの果に肺ガンになり いいことは何ひとつないのに 世界じゅうの人間が 国境を問わず人種を問わず好むという 人間の人間らしさのおろかな証し… だが私はとりわけこうした 非衛生的な人類というやつがいたい!」

健康志向の強い今の社会は喫煙者を含め不健康なことに厳しすぎるような気がします。世の中が衛生的で健康的なことだらけでは、文学や美術、音楽などすべての芸術は全くつまらないものになるでしょうし、煙草に対してはこの詩のような感覚がよいような気がします。作者は煙草を愛した詩人、谷川俊太郎氏です。

(6月17日)

Information

行事などのお知らせ

第65回地域連携症例検討会

心臓血管内科・心臓血管外科
領域疾患の診断と治療の連携

日時：2026年7月13日(月)
18:45~20:00

演者：高崎総合医療センター

心臓血管内科部長 福田 延昭
心臓血管外科部長 茂原 淳 他

対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

第161回カンサーボード

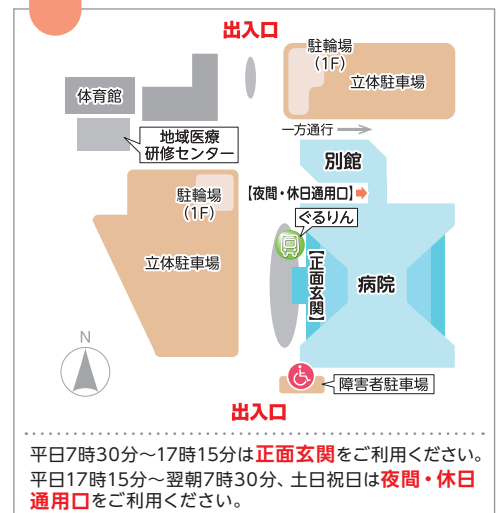
日時：2026年7月23日(木)
18:00~

診療科：呼吸器外科・呼吸器内科

会場：高崎総合医療センター
講堂

対象：医療従事者
※申し込み不要

高崎総合医療センター案内図



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

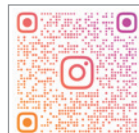
ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター